■登録している全データを別のパソコンに移行したい

棚POWER に登録している全データは、バックアップをとることができます。 バックアップデータを復元することで、別のパソコンにも同じデータを丸ごと登録できます。 棚POWER を使用しているパソコンを新しく入れ換える場合や、担当者が変更になりパソコンが変わる場合などに活用できます。

	@POWER	- m x
● 細胞神性 修業作成 マスター	メンテナンス データ移行	③ログ価格 Ξ ウィンドウ・シヘルゴ・
	1 0.L. 0.L.	
エクスネート 互換形式 インネート 極近	M- パックアップ 18元	
出力 入力 間の	CAN データのバックアップ	
バックアップ		×
欄POWERで使用している全情報のパックア	ップ処理を行ないます。	
パックアップフォルダーの設定		
事前作業(物に必要がない場合は実行する	5.必要はありません。)	
22 h - x - u h d - x + + + + + + + + + + + + + + + + + +		
マスターチェック もマスター情報	icieallamかないかとうかをチェックします。	
マスター整理 「部隊情報を物理	F3こASRします。	
容量確認		
	空き容量	Dytes
	最大必要容量	Bytes
water both and many discharts forcers and	1.1.1.100	
※POS分析の客マスター情報およびPOSIA	、GBD」です。 狙ば利用環境がファイル管理の場合のみパック)	アップ対象です。
		実行(\$) 終7(E)



1. [データ移行] タブ - [バックアップ] をクリックします。

バックアップデータのファイルをどこに作成するかの設定を行なってから、バックアップ処理を実行します。

 事前に登録している棚POWERのデータに異常がないかを 確認するには、[マスターチェック]をクリックし、チェック したい項目を有効にして[実行]をクリックします。 (必要ない場合には実行しなくても問題ありません。)









月 POWER[®]操作テキスト データ移行編

 さらに削除情報を削除してからバックアップを取りたい場合 は、「マスター整理」をクリックし、削除したい項目を有効に して[実行]をクリックします。

※ [マスター整理] の詳細に関しては操作マニュアルを参照し てください。

 バックアップデータを出力する場所を指定します。
 「バックアップフォルダーの設定」よりフォルダーアイコンを クリックします。

6. [フォルダーの参照]より、任意の場所を選択して [OK] をク リックします。

出力先はお使いのパソコン内を指定してください。 USBメモリやネットワーク上にも直接出力できますが、出力する 速度が遅くなります。

自動的に「空き容量」「最大必要容量」が算出されます。
 「空き容量」が十分であるか確認してください。





- **初月** POWER[®] 操作テキスト <u>データ移行編</u>
- 8. [実行]をクリックします。 確認メッセージが表示されます。 [はい] をクリックします。

バックアップ処理が完了すると、「終了しました」と確認メッ セージが表示されます。 これでバックアップ作業が完了です。

9. バックアップ処理が完了すると、出力先に指定した場所に 「TPOWER_BK.tpb」ファイルが作成されます。

「TPOWER_BK.tpb」ファイルをコピー、または移動して別のパソコンに貼り付けます。

この「TPOWER_BK. tpb」ファイルを復元することで、バックアップを取った棚POWER と同じデータ、環境にすることができます。

【復元時のご注意】

- ・バックアップのデータを復元する際、<u>復元するパソコン内の既存の棚POWER データを初期化</u>するため、既存のデータを残す 必要がある場合は実行しないでください。
- 上位バージョンの棚POWERで出力されたバックアップのデータは復元できません。
 必ず同じか、もしくは下位バージョンの棚POWERから出力したバックアップを使用する必要があります。
- •「TPOWER_BK. tpb」のファイル名は変更しないでください。

The subscription of the second second		MPOWER	
MENO'S N	標作成 マスターメンテ	ナンス データ移行	●ログ価格 ヨウィンドウ・ロヘルゴ
12 M	2	* *	
クスポート 互換形式	インボート 健SCM・	バックアップ 課元	
出力	入力 HESCAN	データのバックアップ	

10. バックアップデータを復元します。

[データ移行] タブ - [復元] をクリックします。









 「バックアップフォルダーの設定」のフォルダーアイコンをク リックします。

期 POWER[®] 操作テキスト デ<u>ータ移行編</u>

 [フォルダーの参照]より「TPOWER_BK.tpb」を保存している 場所を選択して[OK]をクリックします。

フォルダーの参照画面では、ファイルが直接参照されないた め、ファイルを保存しているフォルダを選択する必要がありま す。

13. [実行]をクリックします。

確認メッセージが表示されます。 [はい] をクリックします。

【参考】 サーバー運用を行なっている場合は「サーバー設定を復元す る」を有効にすれば、バックアップ処理を行なったパソコンの サーバー設定も含めて復元します。 また、環境設定の利用環境で「サーバー」を選択している場合 は、バックアップ・復元機能は使用できません。

14. 復元処理が完了すると、「終了しました」と確認メッセージが 表示されます。[OK]をクリックします。

これで全データの移行が完了です。

以上で「データ移行編」は終了です。